

第572回 若き巨匠シリーズ

Young Virtuoso Series Concert at Nonaka Anna Hall in Shibuya

SMS

Support Music Society

川端みき ソプラノリサイタル

フォンテーヌブローの夏の情景

郡山幸治
チェロ・ゲスト

岩城美智子
ピアノ

ドビュッシー
星の夜

フォーレ
月の光

團伊玖磨
紫陽花

山田 耕筰
からたちの花

モーツァルト
夜の女王のアリア

新屋敷知亜子
フォンテーヌブローの
森の情景

ほか

2026

7/15 水

お昼 14時 開演
13時15分 開場

ノナカ・アンナ ホール

東京都渋谷区道玄坂1-15-9

ノナカ・ミュージックハウス 6F

主催・チケット申込・お問合せ (事前予約制)
一般社団法人 サポートミュージックソサイエティ
<https://sms-tokyo.jp>

e-mail info@sms-tokyo.jp
Tel. 03-5791-3070

全席自由 (税込)

一般
2,500円

SMS会員
1,500円



予約申し込みフォーム

協賛 野中貿易株式会社 / 東洋ピアノ製造株式会社 / 中央管財株式会社

後援 一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会 (ピティナ)

川端みき かわばたみき (ソプラノ)

広島県生まれ。フェリス女学院大学音楽学部声楽学科卒業。透明感のある歌声と表現豊かな歌唱に定評があり、年に数回のコンサートを行っている。2005年から2025年まで「ダイアログ・イン・ザ・ダーク」でアテンドを務めた。「みきティ」の愛称で親しまれ、底抜けに明るいキャラクターで多くのファンを集めた。現在は、聴覚、嗅覚、触角などの優れた感性を活かし、商品開発やサービス作りに携わっている。また、飲食店を経営していた両親のもとで育ち、幼い頃から食の豊かさ楽しさに触れ、料理することの探究心を育む。視覚を失ってから持ち前の好奇心と柔軟な視点でさらに料理の奥深さを発見し、日々の料理の時間を楽しんでいる。

岩城美智子 いわきみちこ (ピアノ)

福岡県出身。武蔵野音楽大学卒業。福岡県立修猷館高等学校同窓会・東京修猷会主催、Salon de修猷(ピアノ・クラリネット・チェロの調べに)、モンポウ記念ガラコンサート、九州現代音楽祭、北九州芸術祭等に室内楽で出演。管楽器奏者との共演をライフワークとしながら、声楽家との共演、オペラの練習ピアノ、故森敏孝氏指導の麻生合唱団をはじめとする合唱団ピアノも多く務めている。元・筑波大学附属視覚特別支援学校音楽科教諭として、視覚障害音楽教育研究を継続している。同校は、全国で希少な視覚障害音楽教育研究機関として点字楽譜研究、視覚障害音楽教育研究、演奏関連のセンター的役割を持ち、音楽科卒業生による演奏団体(Dominant)に後援・協力をしている。

郡山幸治 こおりやまこうじ (チェロ)

都立西高等学校のクラブ活動でチェロを始める。大学時代は慶應義塾ワグネル・ソサィエティオーケストラに所属、卒業後は野村総合研究所でのサラリーマン生活の傍ら、社会人アマチュアオーケストラなどで音楽活動が続ける。勤め先の北京拠点に赴任中は、先生について二胡にもチャレンジ。現在は東京カンマーフィルハーモニーなどのオーケストラや友人たちとの室内楽のほか、クラシックに限らない様々なジャンルでのチェロ演奏に取り組んでいる。また、選歴を機に岩永知樹氏に師事、パッサの無伴奏チェロ組曲の手ほどきを受けながら全曲完奏に挑戦中。

新屋敷知亜子 しんやしきちあこ (作曲家)

4歳からピアノを始める。小学2年生～高校3年生まで「新座青少年少女合唱団」に所属。作曲家 岩河三郎氏の新曲(合唱組曲「武蔵野の子ども」「海の風景」等)の初演・レコーディング、作曲家 荻久保和明氏の新曲(合唱組曲「しゅうりりえんえん：みなまた海のこえ」)の初演、ヨーロッパ演奏旅行を経験。その際、ローマ教皇(当時、ヨハネパウロⅡ世)の前で合唱を披露。「豊島岡女子学園中学校・高等学校」在学の頃、趣味で作曲・編曲を楽しむ。その後、子育て・介護等を経て、2023年「武蔵野音楽大学」別科 作曲コースに入学。作曲家 柿沼唯氏に師事。2023年「東京国際芸術協会 第35回 全日本作曲家コンクール」歌曲・独唱部門で入選。2025年「武蔵野音楽大学」別科修了。



会場までのアクセス ノナカ・アナ ホール 東京都渋谷区道玄坂1-15-9 ノナカ・ミュージックハウス 6F

